

SAITAMA SOKKISHA

CORPORATE PROFILE



信用と信頼の ファーストコール カンパニー

当社は創業50年目を迎えました。

これまでコツコツと積み重ねてきた

「信用」と「信頼」こそが、私たちの最大の財産です。

時代がどれだけ変わろうとも、

人とのつながりが当社にとっては最も重要です。

これからも、本気でお客様に向き合い、

ご縁の輪をさらに広げていきたいと考えています。

お客様が困ったとき、迷ったときに、

最初に思い浮かぶ会社として、

最初に相談いただける人であり続けるよう、

全社員一丸となって取り組んでまいります。

今後とも埼玉測機社をどうぞよろしく願いたします。



次世代を見据えたクオリティーの高い商品と技術で
お客様に満足していただけるサポート体制と
ワンストップサービスを追求します



[保守・サポート体制]

当社はICT機器の販売・取り付けからメンテナンスに至る一貫したサービス「ワンストップソリューション体制」を確立し、お客様が様々な局面で抱える課題に対し、最高品質の製品・サービスをご提供します。



□ 保守・サポートエリア

MESSAGE

CEOメッセージ

「目利き力・提案力・サポート力」—これが埼玉測機社のこだわる3つの力です。

まず目利き力では、最新技術をいち早くキャッチし、自社で実際に検証することで真に価値ある機器選定を行います。提案力においては、豊富なフィールド実績とデータ解析に基づき、お客様が直面する課題を的確に把握し、一人ひとりに最適なプランをご提示いたします。サポート力では、導入後も専任エンジニアが継続的にフォローアップし、迅速なトラブル対応や定期点検を通じて現場運営の安心と快適をお届けします。また、精度が求められる測量機器についても、当社社員が豊富なノウハウを活かして点検・修理を実施し、稼働率向上に貢献いたします。労働力不足が深刻化するなか、i-Construction施策への対応をはじめICTを活用した省力化・省人化を推進し、「購入後こそ本当のお付き合いが始まる」という使命感のもと、お客様とともに社会基盤の未来をともに築いてまいります。

今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役
門脇 淳

私たちが目指す姿

「測る、つなぐ、支える。現場とともに進化する。」

現場主義と信頼を大切に、建設ICTと測量技術の専門家として現場の課題に迅速に対応します。先進技術と丁寧なサポートで、お客様のICT活用を支援し、成果につなげます。社員の挑戦を後押しし、チームの力で技術革新と現場の成功を実現する会社を目指します。



当社の強み

「技術と人で、現場の困りごとに迅速対応。」

ICT建機やGNSS、3Dスキャナ、UAVの導入から運用定着まで、現場に寄り添って一貫したサポートを提供します。

また、専門知識を活かし、複雑な課題に対応することで、お客様の信頼に応えます。



社会からの使命

「建設・測量業の課題解決と現場の進化を支える。」

建設業が抱える担い手不足や技術継承の課題に対し、埼玉測機社は建設ICTや測量機器の導入・活用支援を通じて、現場の変革を支えています。最新の技術、最先端の機器を的確にご提供することで、現場のニーズに応えます。安全で効率的な施工を支援することで地域の安心と社会の持続可能性に貢献します。



行動指針

「現場価値の最大化を徹底します。」

現場主義を大切に、実際に足を運んで現実や課題を的確に把握し最適な解決策をご提供します。

困ったときにすぐに頼れる相手がいない。そんな不安を減らすため、私たちは現場で役に立つサポートにこだわり続けてきました。





営業部門 [販売・レンタル] (営業グループ)

現場の課題を理解し、的確な情報提供と提案力で最適なソリューションを導きます。



システム部門 (IT・情報システムチーム)

ITインフラ基盤の構築・最適化で業務効率化を支援し建設DXを推進します。



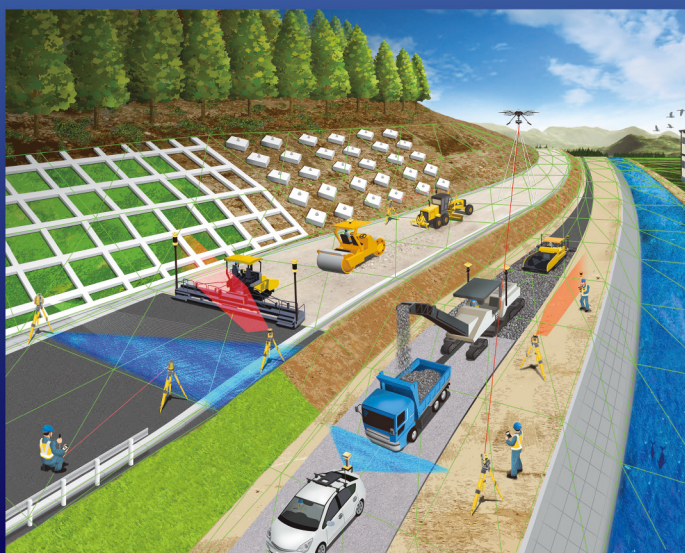
未来への取り組み

建設ICTの“次のステージ”へ

埼玉測機社は、GNSSや3Dスキャナ、ICT建機、UAVなどの先端機器を現場で“使いこなせる”よう、実践的な支援体制をさらに強化していきます。

新技術への挑戦

自動運転施工やAI測量など技術革新が進む中、埼玉測機社は新技術を現場で試し、使い、伝えることで実用性を見極め、導入を支援しています。



が提供する

Everything is for our customers

ース

RCE”

客様のために～

サポート部門 (DXグループ)



多彩な機材と豊富な計測経験を活かし、
現場トラブル解決と運用支援を行います。



客様



メンテナンス部門 (リペア&レンタルグループ)

国内大手測量機器メーカーの最上位認定店としての
技術力で、精度と安心を提供します。



— 現場とともに、次の時代へ —

アフターサービス・研修・サポート

私たちは、機器の販売やレンタルだけでなく、
測量研修・オペレーター育成・現場講習の体系化を進め、
地域の建設業界全体の底上げに貢献していきます。

地域密着 × DX対応

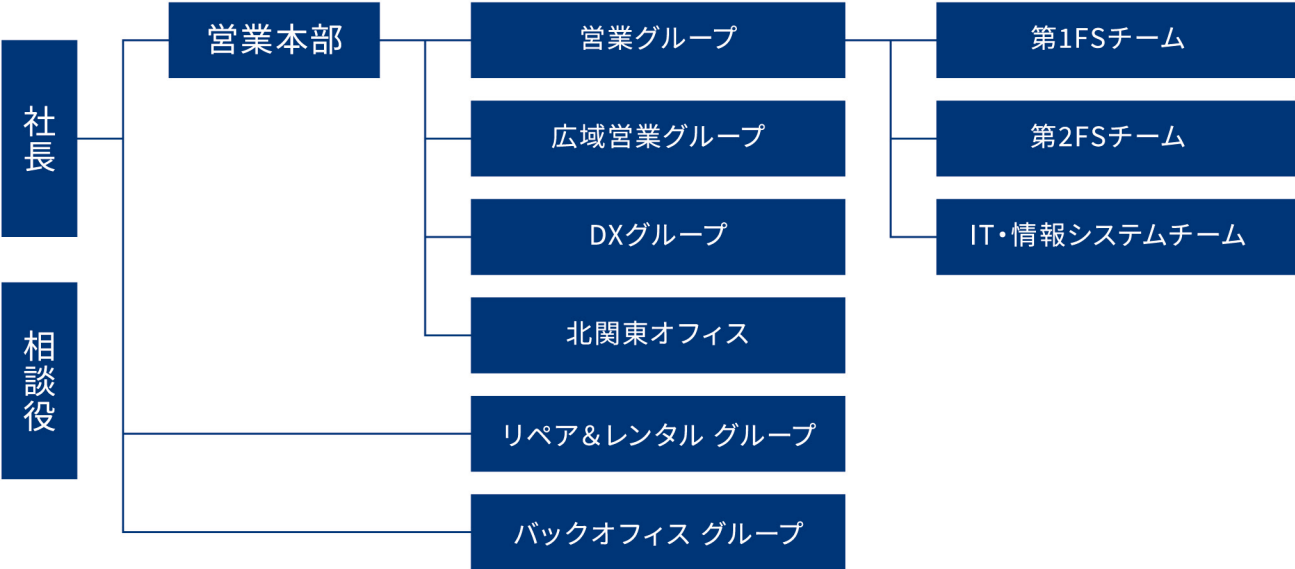
ICT導入から保守・緊急対応まで、迅速かつ柔軟に
対応できる体制を強化しています。地域密着の機動力と
DX技術を融合し、次世代の支援体制を構築しています。



埼玉測機社のICTへの歩み × 建設業界の時代背景

年度	社会・業界動向(時代背景)	埼玉測機社の取り組み
2000年代前半	GNSS衛星の精度向上 ／土木測量のデジタル化が進展	土木向けGNSS測量機の取り扱い開始。機器知識と精度管理に強みを構築
2005年 2006年	公共工事の「品確法」の施工 国土交通省が情報化施工を導入	CALS/ECへの取り組みと電子納品請負業務実施 埼玉県内初の情報化施工(TS・GNSSを用いた締固め管理)を実施
2008年	リーマンショックにより建設投資が減少	測量機の保守・修理・中古販売・レンタルを強化し、 事務機器・複合機のレンタル拡充により顧客接点を維持
2009年 2011年 2012年	国土交通省が本格的に「情報化施工」推進を開始 国土強靱化政策スタート ／インフラ老朽化が社会課題に	トータルステーションによる出来形管理の開始 設計データ作成支援業務開始。測量業者登録 第(2)-33216号 公共測量ニーズに対応しつつ、建設業界に向けて 作業効率化をテーマに最新測量機器の提案活動開始
2016年	国土交通省が i-Construction を本格始動 (ICT建機・3次元測量の推進)	山岳トンネルの断面計測業務開始 ICT建機向けセンサー・コントロール機器のレンタル・販売開始 大手ゼネコン向け広域営業開始。計測で全国を対応可能とする
2017年	建設業の担い手不足が深刻化 ／“働き方改革”の波及	ICTサポート専任スタッフを配置し、現場支援体制を強化 建設機械のICT化を促進し、自社で取付ノウハウを構築し現場の運用支援を強化する
2019年	ドローン測量や3Dスキャンが普及段階に	UAV測量・地上型3Dレーザースキャナを導入支援 点群処理ノウハウも蓄積
2020年	新型コロナウイルスの流行により 現場の遠隔化・省人化が加速	非接触・リモート支援の体制を導入し、オンラインサポート体制を構築
2023年	生成AI・自動化施工・自律制御建機の検証進む ／災害対応・BCPの重要性増大	関東地方におけるICT施工の普及促進を目的とし、ICTアドバイザー取得 次世代ICT機器(AI搭載センサー／遠隔監視システム等)の調査・実証へ着手 BIM/CIM活用現場の運用支援を強化する
現在	「ICT導入の次の段階」 ＝活用・成果の可視化が求められる	お客様のICT活用状況に応じた教育研修・チューニング・保守契約などの カスタム提案を推進 各種3D計測器とICT建機を保有し、小規模土工にICT施工技術を活用する活動を行う

[組織図]



[会社概要]

- 商 号 株式会社 埼玉測機社
- 所 在 地 本 社：埼玉県さいたま市桜区西堀5-9-39
北関東オフィス：埼玉県熊谷市上之340-5
- 代表取締役 門脇 淳
- 設立年月日 昭和51年4月8日
- 事業内容 建設DX/ICT機器の販売・レンタル・保守・研修サービス
3D計測器の販売・レンタル及び修理
環境計測器の販売・レンタル及び修理
測量・3D計測サービス、BIM・CIMモデル作成
医療機器（AED・血圧計）販売・レンタル
IT・OA機器の販売及び修理
測量・建築・土木・水道CADシステムの販売
各種ソフトウェア販売
- 資 本 金 1,000万円
- 主な取引先 ゼネコン、建設会社、重機・建設機械メーカー、測量会社、官庁、学校 他
- 資 格 ・ 許 可 測量業者登録第(2)-33216号
古物商許可
高度管理医療機器等販売・賃貸業の許可
- 認 定 埼玉県SDGsパートナー企業
関東地方整備局認定ICTアドバイザー

[アクセス]

株式会社 **埼玉測機社**

本 社

〒338-0832 埼玉県さいたま市桜区西堀5-9-39

048-861-2111

FAX 048-861-2110

北関東オフィス

〒360-0012 埼玉県熊谷市上之340-5

048-522-3131

FAX 048-521-2341



会社ホームページ



公式Instagram